

育脳寺子屋セミナー、勉強会では体験授業のシミュレーションを実演。

天候にも恵まれた六月十四日、JR

嵯峨嵐山駅横にある「ホテルビナリオ（旧コミュニティ嵯峨野）」におきまして、育脳寺子屋セミナー・勉強会を行いました。

第一部でのセミナーでは塾長が育脳寺子屋の今までの歩みについてお



コミュニティ嵯峨野「御室」にて

話し下さいました。

元々は珠算教室からスタートした育脳寺子屋。全盛期は小学部五百人、中学部二百人の生徒がいました。この頃はまだまだ「厳しさ」の通った時代でした。しかし、時代は「親切丁寧」「少人数個別指導」へと移行、生徒もそちらへ流れるようになりました。

「他と同じことをしてはダメだ」という思いからオリジナルの教材の開発に着手、授業に黒板（もちろんホワイトボードも）を使用しない、中学部は試験一週間前には塾を休みにするなど、他塾ではしない取り組みを実践することで差別化を図ってきました。

今では本部教室は十四の小学校から生徒が通うようになりました。入塾者も増え、今年は全学年で募集停止です。

常に生徒の事を第一に考え、変化を恐れず、良いと思うことはほとんど取り入れてきた、その姿勢が今の育脳寺子屋を作ったのです。

第二部の勉強会は「体験授業のシミュレーション」を行いました。加盟教室の先生方にご協力頂き、小二の生徒と親御さんが体験を受けるという想定で体験授業スタート。

いつもどのような

点に注意しているか、どのようなポイントをお伝えしているかなど、実際に親御さんに話すように、限りなく普段の体験授業に近い状態を皆さんにご覧頂きました。

見事な小学二年生ぶりを発揮して下さいました井上先生、親御さん役の荒木先生、本当にありがとうございました。感謝致します。

勉強会后、雲ヶ畑の「洛雲荘」にて懇親会を行いました。様々な話に花が咲き、大変有意義な時間となりました。



エールスクール 井上先生

山形教室 荒木先生

荒木先生、井上先生で協力ありがとうございました。